



あなたの会社を“丸ごと”診断

ビル・工場の

「省エネ・節電」診断サービス

省エネ・節電の「ワザ」伝えます

「省エネ・節電説明会」
講師派遣サービス



「省エネ・節電ポータルサイト」



省エネルギーセンター「省エネ・節電支援サービス」

省エネルギーセンターでは、中小企業等の省エネ・節電の推進をサポートするために、「省エネ診断」、「節電診断」、「省エネ・節電説明会講師派遣」のサービスや専用ポータルサイトによる情報提供など、運用改善による対策から、設備導入による省エネ・節電対策まで、幅広くサポート。「省エネ・節電をしたいがどうすればよいかわからない」、「すでに取組んではいるが、専門家の意見を聞きたい」、「電気代やガス代などエネルギーコストを削減したい」等、様々な疑問、要望にお応えします。

こんな方にオススメ!

- 電気代やガス代などエネルギーコストを削減したい。
- 省エネや節電をしたいが、どうすればよいかわからない。
- 省エネや節電はむずかしそう。必要な人員もない。
- すぐに設備投資というのは厳しいが、できることからやってみたい。
- 省エネや節電はやっているが、専門家に一度見てもらいたい。

専門家に診断してほしい

ビル・工場の「省エネ・節電」診断サービス

【診断受診を希望された方へのサービスです】

Step.1 診断 専門スタッフが伺いし、診断を実施します。(1日)

燃料・熱も総合的に削減

無料省エネ診断

「省エネ診断」は、電力だけではなく、燃料や熱など「総合的な省エネ行動をサポートする」診断サービスです。

診断対象

- 中小企業
※中小企業基本法で規定されている事業者は、全て対象です。
- 年間エネルギー使用量(原油換算値)が、100kL以上で1,500kL未満の工場・ビル



Step.2 改善提案

省エネ診断 提案内容

- 工場や事業所のエネルギー使用状況や特性に応じて、「運用改善と設備投資を伴う改善」の具体例を提案するとともに、改善による「年間のエネルギー削減量」や「年間削減金額」等を提案します。
- 電気だけではなく、燃料や熱など、幅広い視点で診断・提案します。
- 省エネ診断については、後日、診断報告書をご説明に伺います。

Step.3 アフターフォロー

- 診断報告書に記載された改善提案内容について、ご相談に応じます。

ピーク電力削減

無料節電診断

「無料節電診断」は、職場や工場のピーク電力削減など「節電行動をサポートする」診断サービスです。

診断対象

- 契約電力50kV以上の高圧電力または特別高圧電力契約者の工場・ビル等の施設が対象です。(エネルギー管理指定工場は対象外です。)ただし、中小企業に関しては、エネルギー管理指定工場であっても対象となります。

※中小企業とは、「中小企業基本法」で規定されている事業者



節電診断 提案内容

- 「ピーク電力削減」に特化し、すぐに実践可能な「運用改善」を中心に診断・提案を行います。

無料診断のお問い合わせ・お申込書送付先

一般財団法人省エネルギーセンター
診断指導部 省エネ・節電診断事務局
〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-19-9 ジョ八丁堀
TEL:03-5543-3016 FAX:03-5543-3021
Email:ene@eccj.or.jp

専門家に話をしてほしい

多彩な講師陣

【幅広くご利用いただけるサービスです】

無料講師派遣

省エネルギーや節電をテーマとした、「省エネ・節電説明会」(セミナー・カンファレンス等)に無料で「講師を派遣する」サービスです。

対象例

- 業界団体、民間団体等が主催する説明会
- 自治体や地域商店会、民間組合等が主催する説明会
- 教育機関やPTAが主催する説明会
- 業界団体、民間団体、自治体等が主催する展示会・セミナー等の来場者向け説明会 等



無料講師派遣のお問い合わせ・お申込書送付先

一般財団法人省エネルギーセンター 家庭省エネ・人材本部 講師派遣事務局
〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-19-9 ジョ八丁堀
TEL:03-5543-3013 FAX:03-5543-3887 Email:ene-haken@eccj.or.jp

他社の事例や様々な支援制度を知りたい

最新情報満載

【どなたでもご利用いただけるサービスです】

「省エネ・節電ポータルサイト」

省エネ・節電ポータルサイトには、政策情報や最新事例の紹介など、省エネ・節電を推進するために有益な情報を掲載しています。また、パンフレットのダウンロードや各サービスへのお問い合わせやお申し込み方法等も紹介しています。

省エネ・節電ポータルサイト
shindan-net.jp
<http://www.shindan-net.jp/>



省エネ・節電

「できること」「できそうなこと」から
始めませんか

運用改善と設備投資改善で、
省エネを目指しましょう。

運用改善事例

ボイラーの空気比の改善による燃料の使用量の削減

業 種:タイヤ製造業

内 容:ボイラーの燃焼に必要な空気量を適正値に変更(空気比1.49⇒空気比1.3)。

効果 ボイラー用A重油約1,000万円/年 ⇨ 削減金額 21万円/年



設備投資事例

人感センサーの設置による電気使用量の削減

業 種:ホテル

内 容:トイレに人感センサーを設置し、無人の場合には照明が自動消灯するようにした。
投資金額:5.6万円

効果 電力料金8.2万円/年 ⇨ 削減金額 6.6万円/年



設備投資事例

デマント監視装置の導入による電力使用量の削減

業 種:金属メッキ・加工業

内 容:デマント監視装置の導入により、工場全体や個々の設備の電力使用量を把握。
ピークカット(12.5%削減)や設備毎の電力使用量の削減
(合計で事業所全体の3%削減)につながった。
投資金額:40万円



効果 工場全体の年間電力料金 630万円/年

⇨ 基本料金削減金額 25万円/年
電力量料金削減金額 20万円/年 合計 45万円/年



一般財団法人省エネルギーセンター

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-19-9 ジオハ八丁堀 TEL.03-5543-3016 FAX.03-5543-3021

※本事業は経済産業省 資源エネルギー庁補助事業です。



この印刷物は環境に配慮
したベジタブルソイルミックス
を使用しています。

サイクル選性 A
の環境に、印刷の紙へ
サイクルで使えます。

2013・6